

研究課題名：

北海道におけるヒトアストロウイルスの浸淫状況の把握

研究の目的と方法：

現在、北海道立衛生研究所では、胃腸炎集団発生事例において、その原因究明を目的に検査を行っています。アストロウイルスは、その原因となるウイルスの一つですが、近年新たな遺伝子型が発見されました。そこで本研究は、当該ウイルスが北海道内の患者様から検出されるかどうか、その浸淫状況を把握することを目指しております。

本研究の成果により、北海道における感染症のリスク管理対応の向上が期待されます。得られた研究の成果を報告書、学術雑誌、学会などへの発表に使用する場合がありますが、お名前や生年月日など個人が特定できるような情報が公開されることは一切ありません。また、対象となる方への不利益や介入もありません。

北海道にお住まいの皆様の安全・安心に寄与できるよう、私ども北海道立衛生研究所が主体となって感染症対策に取り組んでまいりますので、何とぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

研究の対象者及び対象期間：

令和9年（2027年）3月31日の研究終了以前に、保健所、医療機関、研究機関などを通じて、胃腸炎の検査目的のために、北海道立衛生研究所へ検体が搬入された方が対象になります。

研究に利用する試料・情報：

胃腸炎検査のために北海道立衛生研究所に提供された検体の残りを用います。個人の特定に繋がらない形で、疫学情報や診療情報（地域、年齢、試料採取日、発症日など）を解析に用います。

研究機関：

北海道立衛生研究所

試料・情報の管理について責任を有する者：

試料の管理：感染症部 ウイルスグループ 主査 櫻井 敦子

情報の管理：感染症部 ウイルスグループ 主査 櫻井 敦子

利益相反について：

本研究に関連し、開示すべき利益相反状態にある企業等はありません。

お問い合わせ先：

北海道立衛生研究所

櫻井 敦子

〒060-0819 北海道札幌市北区北 19 条西 12 丁目

TEL：011-747-2711 FAX：011-737-9476